



江の川だより

2024.2
第21号

－みんなで取り組む江の川の流域治水－

川越地区、松平地区で状況説明会を行いました

1月29日（月）、川越地区（川越、田津、大貫・和田など）と松平地区（川平、田野、八神）で江の川治水対策に向けての進捗説明会を行いました。

説明会では、令和5年12月に公表した「江の川中下流域マスタープラン」の地区別計画における、当該地区の整備方針や工程、進捗状況等について説明を行いました。



【松平地区説明会の様子】



【川越地区説明会の様子】

■ 地区ごとの事業進捗状況

地区	調査・設計	用地・補償	工事
川越	→		
田津	→		
上大貫	→		→
田野	→		
八神	→	→	→

川越地区【築堤】



地区ごとの主な整備概要

■ H30年7月豪雨浸水範囲

田津地区【輪中堤】



上大貫地区（大貫・和田）【築堤】



八神地区【築堤】



田野地区【輪中堤・防災集団移転・家屋個別移転】



【島根県】江の川水系下流支川域川づくり検討委員会を開催しました

江の川支川の都治川下流部（江津市松川町付近）は、宅地の地盤高が低く、江の川本川からのバックウォーター現象による浸水被害が度々発生しています。近年では平成30年7月、令和2年7月、令和3年8月と立て続けに浸水被害が発生しました。この状況を踏まえ、「江の川水系下流支川域川づくり検討委員会」を開催し、都治川の治水対策などを追記した「江の川水系下流支川域河川整備計画（案）」について、有識者の意見を伺いました。島根県では、今年度中の計画策定を目指しています。

【開催日】

令和5年（2023年）12月25日（月）現地視察及び委員会

【開催場所】

江津市役所多目的ホール（江津市江津町1016番地4）

【議事内容】

江の川水系都治川の治水対策 など



詳細は島根県HP
をご覧ください



平成30年7月洪水時



現地視察状況



委員会開催状況

『チェーンソーの巧』×『木づかいの匠』をマッチング

随時募集中 **TAKUMI project 始動!**



地域と協力した江の川と高津川の河川管理の一環として、伐採技術をお持ちの方と木材利用者をマッチングし、河川内の木材資源の有効活用を促進するための取り組みです。

**伐採木は無料で
お持ち帰り頂けます**

【応募方法】

事務所HPより応募様式に必要事項を記載し、最寄りの出張所へ持参、郵便又はメールでご提出ください。

★応募要項は事務所HPに掲載しています。

<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/index.html>

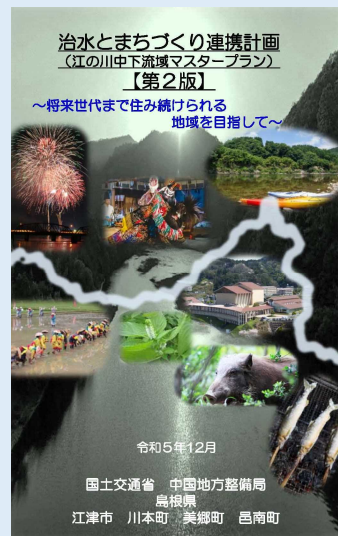


治水とまちづくり連携計画

更新版を公表

江の川中下流域マスタープラン

『江の川中下流域マスタープラン』は、河川整備とまちづくりが一体となって、将来世代まで住み続けられる江の川流域を目指すための基本方針や地区ごとの整備方針などを定めたものです。



このたび地区別計画に整備方針を追加し更新しました。



事務所HPに
掲載しています。

<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/suishin/masterplan.html>



問い合わせ先

〒695-0011 江津市江津町672番地4

江の川流域治水推進室 Tel 0855-54-0377



推進室HP



浜田河川国道事務所 X